

VI 疾病対策課の業務概要

結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、肝炎対策事業、原爆被爆者対策事業等について関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

1 結核予防事業

結核の新登録患者数は28人で前年比3人増となっている。年末時登録者数は53人で前年比10人減、罹患率(人口10万対)は8.7で1.0増、有病率(人口10万対)は5.9で1.3増となった。

新登録患者の内訳では、喀痰塗抹陽性患者は10人で前年比5人増、無症状病原体保有者は13人で前年比4人増である。

医療が必要な全結核患者(潜在性結核感染症患者を含む)に対して、訪問や面接等でDOTS(直接監視下短期化学療法)を実施している。

また、服薬治療支援のため、君津中央病院を会場にDOTS会議を開催し、患者の支援計画の検討や情報交換を行い服薬支援の徹底に努めた。

2 感染症予防事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条に基づく医師からの届出は、3類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が3件、4類感染症のE型肝炎が1件、つつが虫病が1件、デング熱が1件、日本紅斑熱が1件、レジオネラ症が4件であった。

その他にノロウイルス等による感染性胃腸炎の集団発生が12件発生した。

上記の3・4類感染症及びその他集団発生の疑われる事案については、法律第15条に基づく積極的疫学調査を実施し、感染拡大防止を図った。

また、新型コロナウイルス感染症は主に発生届のあった患者に対して、健康観察及び療養調整、集団発生への対応等を実施した。

3 エイズ対策事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、例年開催していた管内養護教諭・助産師・保健師等を対象とした講演会や地域住民への周知を目的とした街頭キャンペーン活動等は中止とした。

また、定例の昼間・夜間エイズ相談及びHIV抗体検査についても、上記と同様の理由により検査は中止とし(令和5年3月のみ試行的に実施)、性感染症等に関して随時電話相談等に対応した。

4 肝炎対策事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、肝炎ウイルス検査については中止とし(令和5年3月のみ試行的に実施)、随時電話相談で対応した。

5 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、各種手当の支給及び被爆者の健康診断を年間2回計画したが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い1回のみの実施となった。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

区分		年	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和
			20年	25年	30年	元年	2年	3年	4年
管内人口			321,975	326,057	325,360	327,287	324,171	323,704	322,464
新登録患者数			79	48	40	41	30	25	28
年末時登録者数			240	111	100	84	75	63	53
結核死亡者数	管内		1	2	1	-	1	-	2
	千葉県		49	69	82	62	68	82	60
結核死亡率 (人口10万対)	管内		0.3	0.6	0.3	0.0	0.3	0.0	0.6
	千葉県		0.9	1.3	1.6	1.2	1.3	1.3	1.1
罹患率 (人口10万対)	管内		24.5	14.7	12.3	12.5	9.3	7.7	8.7
	千葉県		17.7	14.8	12.0	11.1	9.8	8.8	7.5
有病率 (人口10万対)	管内		27.6	6.7	8.0	8.6	4.6	4.6	5.9
	千葉県		14.1	9.5	7.7	6.9	5.9	5.3	4.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1 - (2) 新登録患者数(活動性分類別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	活 動 性 結 核					（ 罹 人 口 10 万 対 ） 率	肺結核のうち 塗抹陽性の 占める割合 (%)	（潜在性結核感染症） 無症状病原体保有者	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 体 者	の 結 核 死 亡 疑 い 体 者
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性						
			陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 の 他 陽 性	そ の 他 菌 陰 の 性							
令和2年	30	26	9	7	10	4	9.3	34.6	9	-	-	-
令和3年	25	13	5	2	6	12	7.7	38.5	9	-	-	-
令和4年	28	19	10	4	5	9	8.7	52.6	13	-	-	-
木更津市	12	9	5	2	2	3	8.8	55.6	5	-	-	-
君津市	6	4	2	-	2	2	7.5	50.0	4	-	-	-
富津市	8	5	2	2	1	3	19.6	40.0	3	-	-	-
袖ヶ浦市	2	1	1	-	-	1	3.1	100.0	1	-	-	-

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1 - (3) 年末時登録者数(活動性分類別) (単位:人)

年 市町村	区分 総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	（ 有 病 率 人 口 10 万 対 ）	染 症 (潜 在 性 結 核 感 染 者) (別 掲)	
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性	治 療 中				観 察 中	
			計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 の 他 菌 陰 の 性							そ の 他 菌 陰 の 性
令和2年	75	28	25	14	6	5	3	42	18	4.6	5	1
令和3年	63	15	7	3	2	2	8	41	7	4.6	3	1
令和4年	53	19	13	7	2	4	6	32	2	5.9	7	1
木更津市	28	11	8	4	2	2	3	17	-	8.1	4	-
君津市	8	2	2	1	-	1	-	6	-	2.5	1	-
富津市	9	4	2	1	-	1	2	5	-	9.8	1	1
袖ヶ浦市	8	2	1	1	-	-	1	4	2	3.1	1	-

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別) (単位: 人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
令和2年		30	1	-	2	-	3	6	4	7	5	2
令和3年		25	-	2	2	2	3	3	4	4	2	3
令和4年		28	-	1	1	1	5	2	1	7	7	3
木更津市		12	-	1	-	1	4	1	1	1	1	2
君津市		6	-	-	-	-	1	-	-	2	3	-
富津市		8	-	-	1	-	-	1	-	4	1	1
袖ヶ浦市		2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位: 人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
令和2年		75	3	-	4	4	6	10	9	16	17	6
令和3年		63	1	-	5	4	5	10	12	12	10	4
令和4年		53	-	1	5	3	6	9	3	11	12	3
木更津市		28	-	1	4	3	5	1	3	6	3	2
君津市		8	-	-	1	-	-	2	-	-	4	1
富津市		9	-	-	-	-	-	2	-	4	3	-
袖ヶ浦市		8	-	-	-	-	1	4	-	1	2	-

(6) 患者面接実施状況

表1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容 (延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳			訪問面接	所内面接						
初回	期間内	退院前													
令和2年	保健師	4	39	8	25	6	81	29	41	169	41	163	1	16	58
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	31	-	-	47	-	-	-	-	-
令和3年	保健師	4	12	4	7	1	38	12	26	37	34	86	3	7	24
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	11	-	-	25	-	-	2	-	-
令和4年	保健師	6	42	9	27	6	25	5	99	44	12	143	8	12	42
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-
令和4年	患者数 (人)		9						19			13			

(7) DOTS 実施状況

表1 - (7) DOTS 実施状況 (単位: 人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
				肺結核患者 (再掲)		
				肺結核患者 (再掲)	肺結核喀痰 塗抹陽性患者 (再掲)	
令和2年	実施者数	25	22	8	9	
	患者数※	26	22	8	9	
令和3年	実施者数	24	10	5	5	
	患者数※	25	10	5	5	
令和4年	実施者数	28	19	9	13	
	患者数※	28	19	9	13	

※前年の新登録患者数 (転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和2年	40	37	92.5	42	24	-	18	-	-	36	-	1	-	-
令和3年	34	34	100.0	50	37	-	13	-	-	30	-	1	-	-
令和4年	39	38	97.4	58	41	2	15	-	-	35	-	2	1	2.6
保健所				27	26	-	1	-	-					
委託分				24	15	2	7	-	-					
その他				7	-	-	7	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和2年	135	132	97.8	167	68	2	96	-	1	125	4	3	-	-
令和3年	89	88	98.9	121	36	2	83	-	-	85	2	1	-	-
令和4年	114	114	100	133	95	1	37	-	-	110	-	4	-	-
保健所				58	51	-	7	-	-					
委託分				56	44	1	11	-	-					
その他				19	-	-	19	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表1 - (9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和2年	76	70	92.1	102	102	-	-	21	49	-	-
令和3年	67	66	98.5	102	100	1	1	16	49	1	1.5
令和4年	54	54	100.0	99	85	7	7	17	37	-	-
保健所				7	7	-	-				
委託分				58	46	6	6				
その他				34	32	1	1				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1 - (10) -ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況 (37条の2) (単位: 件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和2年	69	69	-	18	18	-	4	4	-	16	16	-	26	26	-	5	5	-	-	-	-
令和3年	54	54	-	21	21	-	2	2	-	7	7	-	13	13	-	11	11	-	-	-	-
令和4年	51	50	1	18	18	-	5	5	-	6	5	1	20	20	-	2	2	-	-	-	-

表1 - (10) -イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況 (37条) (単位: 件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族					
令和2年	12	-	-	5	8	-	-	
令和3年	6	2	1	2	6	1	-	
令和4年	14	3	-	3	6	1	1	

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和2年	13
令和3年	6
令和4年	18

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和2年	13	13	20
令和3年	12	11	6
令和4年	15	14	14

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和2年	-
令和3年	-
令和4年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1－(12)－ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位：件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学 児	小学生	その他
令和2年	-	2	1	1	-	-	2	-
令和3年	-	2	2	-	-	2	-	-
令和4年	-	3	1	2	-	3	-	-

表1－(12)－イ IGRA 検査実施状況 (単位：件)

区分 年	IGRA 検査数 (延件数)		結 果			
	保 健 所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和2年	77	14	83	-	8	-
令和3年	56	16	64	2	7	-
令和4年	77	59	130	-	6	-

(13) エックス線検査実施状況

表1－(13) エックス線検査実施状況 (単位：件)

区分 年	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和2年	198	42	49	32	49	10
令和3年	56	48	34	19	22	29
令和4年	15	64	8	18	7	46

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1 - (14) 定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年 区分	項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間 接 撮 影 件 数	直 接 撮 影 件 数	喀 痰 検 査 件 数	発 病 の お そ れ が あ る 者 の 数	患 者 発 見 数 ③	患 者 発 見 率 ③/② (%)
	令 和 2 年		116,298	25,526	21.9	2,915	22,576	255	-	1
令 和 3 年		116,908	27,053	23.1	2,867	24,670	120	2	-	-
令 和 4 年		120,086	29,678	24.7	2,902	26,153	241	2	-	-
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	3,863	3,854	99.8	101	3,753	-	-	-	-
	福祉施設入所 者 (65歳以上)	2,392	2,331	97.4	31	2,300	1	-	-	-
	その他施設 入 所 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	14,743	14,168	96.1	545	13,000	52	-	-	-
	市町村長	99,088	9,325	9.4	2,225	7,100	188	2	-	-

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2- (1) 1類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況 (結核は除く)

表2- (2) 2類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2- (3) 3類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
	令和2年	13	-	-	13	-
令和3年	8	-	-	8	-	-
令和4年	3	-	-	3	-	-
木更津市	2	-	-	2	-	-
君津市	-	-	-	-	-	-
富津市	-	-	-	-	-	-
袖ヶ浦市	1	-	-	1	-	-
その他 (管外)	-	-	-	-	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和2年	令和3年	令和4年
1	E型肝炎	4	-	1
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	-	-
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	1	1	1
22	デング熱	-	-	1
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	-	-	-
25	ニバウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	2	2	1
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	-
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	7	6	4
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和2年	令和3年	令和4年
1	アメーバ赤痢	1	3	4
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	-	-
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	-	6
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	3	1	1
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8	1	5
9	後天性免疫不全症候群	2	-	-
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	3	2	6
14	水痘(入院例に限る。)	1	2	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	2	10	14
17	播種性クリプトコックス症	-	-	-
18	破傷風	-	-	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	-
21	百日咳	-	-	-
22	風しん	1	1	-
23	麻しん	-	-	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
13	8	2	2	1	1

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

疾患名		令和2年	令和3年	令和4年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	1,904	1	72
2	RSウイルス感染症	5	143	44
3	咽頭結膜熱	42	12	14
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	337	61	22
5	感染性胃腸炎	433	365	704
6	水痘	46	13	19
7	手足口病	9	23	370
8	伝染性紅斑	19	8	6
9	突発性発しん	60	58	66
10	ヘルパンギーナ	2	16	73
11	流行性耳下腺炎	24	22	22
12	急性出血性結膜炎	-	20	-
13	流行性角結膜炎	20	20	11
14	性器クラミジア感染症	25	30	21
15	性器ヘルペスウイルス感染症	36	29	20
16	尖圭コンジローマ	5	-	6
17	淋菌感染症	5	5	4
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	-	-
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	-	-	-
21	マイコプラズマ肺炎	32	-	4
22	無菌性髄膜炎	-	-	-
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	2	-
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	61	59	-
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	1	1	—	1
検体提供数	-	-	—	-

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6)-ア 新型インフルエンザ等感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	新型コロナウイルス感染症	46,350	
		19,696	木更津市
		10,893	君津市
		5,436	富津市
		10,286	袖ヶ浦市
		39	管外

表2-(6)-イ 新型インフルエンザ等感染症発生状況(緊急避難措置による総数のみの報告数)
(単位:人)

年	疾患名	人数
令和4年 [§]	新型コロナウイルス感染症	15,740

※ 令和4年9月26日より「With コロナの新たな段階への移行に向けた全数届出の見直しについて」により発生届の対象が限定され、新型コロナウイルス感染症の患者を診断した医師(医療機関)は当該患者の総数(発生届の数も含む)を報告することとなった。

§ 令和4年9月26日~12月31日の間の報告数。

(7) その他

表2-(7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和2年度	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-	-	-
幼稚園	3	3		3	-	-
小学校	23	192	16	6	1	-
中学校	5	48	4	1	-	-
高等学校	-	-	-	-	-	-
その他	14	50	6	8	1	-

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)

令和4年度	-	-	-
-------	---	---	---

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和4年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況
(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和2年度	15	61	-	-	-	-	15	61	-	-	-	-	5
令和3年度	9	34	-	-	-	-	9	34	-	-	-	-	2
令和4年度	7	16	-	-	-	-	7	16	-	-	-	-	1

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和4年度	E型肝炎	1
	つつが虫病	3
	デング熱	1
	日本紅斑熱	2
	レジオネラ症	5

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和4年度	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 (1件)	1
	感染性胃腸炎 (12件)	1,519
	麻しん (疑い含む) (2件)	2

カ 新型インフルエンザ等感染症

表 2 - (8) - カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和 4 年度	新型コロナウイルス感染症	16, 268

※千葉県は、令和 4 年 2 月 4 日より 50 歳未満の基礎疾患等の無い患者、令和 4 年 5 月 16 日より前記に加えワクチン 2 回接種以上の 50 歳から 64 歳の基礎疾患等の無い患者を、インターネットを活用した健康観察対象者とした。

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数(件)	検出菌(件)			
					コレラ	赤痢	O 157	その他
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	1	1	-	1	-	-	-	-

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位: 件)

年度	疾患名	結果		計
		陽性	陰性	
令和4年度	腸管出血性大腸菌感染症	11	6	17
	E型肝炎	1	-	1
	つつが虫病・日本紅斑熱疑い	3	6	9
	デング熱	1	1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	-	1
	感染性胃腸炎	70	9	79
	急性脳炎	1	6	7
麻しん疑い	-	6	6	

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位: 件)

区分 年度	疾患名		計
	腸管出血性大腸菌	新型コロナウイルス感染症	
令和2年度	15	853	868
令和3年度	9	4,384	4,393
令和4年度	3	-	3

表 2 - (1 1) - イ 入院勧告通知数 (単位：件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
令和 2 年度	175	175
令和 3 年度	361	361
令和 4 年度	944	944

(1 2) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表 2 - (1 2) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
-	-	-	-	-

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

・ 医療機関・社会福祉施設

新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認された 408 施設に対し、調査及び感染拡大防止のための指導を実施し、必要時物品の支援を行った。また、17 施設にクラスター対策班と共に実地指導を実施した。

・ 学校等

学校欠席者・感染症情報システムにて、感染拡大状況を把握し必要時状況確認の上感染拡大防止策について指導を実施。また、同システム上コメント欄にて、4 回感染拡大防止を目的とした注意喚起を実施した。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

管内における関係機関と感染症情報の迅速な共有を図るために「君津保健所管内感染症情報」を週 1 回定期配信している。

令和 4 年度は 2 4 機関に対し 5 2 回の定期配信、1 回の臨時配信を実施。

(1 3) 感染症健康危機管理事業

表 2 - (1 3) - ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数 (人)	主な内容
—	—	—

表 2 - (1 3) - イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
5 月 24 日	29 人	所内職員を対象とし、防護服着脱訓練、N95 マスクフィットテストを実施した。

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
-	-	-	-	-	-

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
11 月 28 日 ～12 月 2 日	ストップエイズウィークに合わせ、保健所来所者を対象に啓発物品の配布とパネルの掲示を実施した。

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度	性別	相談方法	性別			合計
			男	女	小計	
令 和 2 年 度		電話相談	13	2	15	16
		来所相談	1	-	1	
		その他	-	-	-	
令 和 3 年 度		電話相談	37	9	46	47
		来所相談	1	-	1	
		その他	-	-	-	
令 和 4 年 度		電話相談	70	24	94	111
		来所相談	13	4	17	
		その他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別			外国籍 者数(再)	確認検査 件数
		男	女	合計		
令和2年度		-	-	-	-	-
令和3年度		-	-	-	-	-
令和4年度		13	4	17	-	-
年 齢 階 級	～19歳	-	-	-	-	-
	20歳～29歳	2	4	6	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	5	-	5	-	-
	50歳～59歳	2	-	2	-	-
	60歳～	4	-	4	-	-
	不明	-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

年度 検査 性別		クラミジア 検査			梅毒検査			淋菌検査			肝炎検査					
											C型肝炎検 査			B型肝炎検 査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和 2年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和 3年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
令和 4年度		17	13	4	17	13	4	17	13	4	17	13	4	17	13	4

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年1回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位: 件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和2年度	100(-)	-	2	-	5	97(-)
令和3年度	97(-)	-	1	-	4	94(-)
令和4年度	94(-)	-	1	-	9	86(-)
木更津市	46(-)	-	1	-	6	41(-)
君津市	23(-)	-	-	-	-	23(-)
富津市	9(-)	-	-	-	1	8(-)
袖ヶ浦市	16(-)	-	-	-	2	14(-)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位: 人)

年度	施設	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数	
令和2年度	保健所	前期	99	8	8.1	0
		後期	97	-	-	-
	委託医療機関	-	-	-	-	
令和3年度	保健所	前期	96	-	-	-
		後期	93	-	-	-
	委託医療機関	-	-	-	-	
令和4年度	保健所	前期	93	8	8.6	2
		後期	93	-	-	-
	委託医療機関	93	2	2.2	1	

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総 数	88	83	82
医 療 特 別 手 当	4	5	4
特 別 手 当	-	-	-
原 子 爆 弾 小 頭 症 手 当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	73	67	62
保 健 手 当	6	6	6
介 護 手 当	-	1	1
葬 祭 料	5	4	9
健 康 手 当	77	72	66

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。